

開け口

胃もたれ、胃痛、 むかつきに

荒れて傷んだ胃粘膜を修復し
弱ってきた胃を正常に戻していく

粘膜修復作用

荒れた胃粘膜を修復する

制酸作用

過剰な胃酸分泌を抑え、出過ぎた胃酸を中和する



健胃作用

弱った胃の働きを元気にする

消化作用

脂肪などの消化を促進する

■効能・効果

胃部不快感、胃弱、もたれ、胃痛、食べ過ぎ、飲み過ぎ、胸やけ、はきけ(むかつき)、胃のむかつき、二日酔・悪酔のむかつき、嘔気、悪心)、嘔吐、食欲不振、消化不良、胃酸過多、げっぷ、胸つかえ、消化促進、胃部・腹部膨満感、胃重

■用法・用量
下記の量を毎食後水又は温湯で服用してください。

| 年齢 | 1回量 | 服用回数 |
|-----------|----------|------|
| 成人(15歳以上) | 2錠 | 1日3回 |
| 8歳以上15歳未満 | 1錠 | |
| 8歳未満の小児 | ×服用しないこと | |

<用法・用量に関連する注意>

- (1)用法・用量を厳守してください。
- (2)小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。

■成分・分量(6錠中)

メチルメチオニンスルホニウムクロリド 150.0mg、炭酸水素ナトリウム 600.0mg、水酸化マグネシウム 210.0mg、沈降炭酸カルシウム 1340.0mg、ロートエキス3倍散 90.0mg(ロートエキスとして30.0mg)、ソヨウ乾燥エキス 20.0mg(ソヨウとして180.0mg)、コウボク乾燥エキス 15.0mg(コウボクとして180.0mg)、センプリ末 30.0mg、ピオチアスターゼ2000 24.0mg、リパーゼAP12 15.0mg

(添加物)ヒドロキシプロピルセルロース、硬化油、カルメロースCa、トウモロコシデンプン、ステアリン酸Mg、ステアリン酸グリセリン、ステアリン酸ポリオキシル、セラック、タルク、ケイヒ、ポリビニルアルコール(部分けん化物)、セルロース、二酸化ケイ素、L-メントール、デキストリン

<成分・分量に関連する注意>

メチルメチオニンスルホニウムクロリドなどが配合されていますので、特有のニオイがあります。

お問い合わせ先 興和(株)お客様相談センター
TEL 03-3279-7755
月~金(祝日を除く)9:00~17:00

副作用被害救済制度 ☎ 0120-149-931

製造 興和株式会社
販売元 東京都中央区日本橋本町三丁目4-14

Kowa

300錠

胃腸薬 キャベジン コーワ αプラス

弱ってきた胃を 正常に戻していく

胃もたれ、胃痛
むかつきに

錠剤タイプ

胃粘膜を
修復する **MMSC**
(メチルメチオニンスルホニウムクロリド)

使用上の注意

してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなります)
1. 本剤を服用している間は、次の医薬品を服用しないでください 胃腸鎮痛鎮痙薬 2. 授乳中の人は本剤を服用しないか、本剤を服用する場合は授乳を避けてください(母乳に移行して乳児の脈が速くなることがあります。)

相談すること

1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください (1)医師の治療を受けている人。(2)妊婦又は妊娠していると思われる人。(3)高齢者。(4)薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。(5)次の症状のある人。排尿困難 (6)次の診断を受けた人。腎臓病、心臓病、緑内障、甲状腺機能障害 2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この外箱を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください 皮膚：発疹・発赤、かゆみ 3. 服用後、次の症状があらわれることがありますので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、この外箱を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください 口のかわき 4. 2週間位服用しても症状がよくならない場合は服用を中止し、この外箱を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

【その他の注意】 母乳が出にくくなる場合があります。

■保管及び取扱い上の注意

(1)高温を避け、直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に密栓して保管してください。(2)小児の手の届かない所に保管してください。(3)他の容器に入れ替えないでください。(誤用の原因になったり品質が変わります。)(4)水分が錠剤につくと、特有のニオイが強くなったり内容成分の変化のもととなりますので、水滴を落としたり、ぬれた手で触れないでください。誤って錠剤をぬらした場合は、ぬれた錠剤を廃棄してください。(5)ビンの中の詰め物(ビニール)は、輸送中に錠剤が破損するのを防止するために入れてあるもので、キャップをあけた後は、必ず捨ててください。(6)ビンのキャップのしめ方が不十分な場合、湿気などにより、品質に影響を与える場合がありますので、服用のつどキャップをよくしめてください。(7)外箱及びラベルの「開封年月日」記入欄に、キャップをあけた日付を記入してください。(8)使用期限(外箱及びラベルに記載)をすぎた製品は服用しないでください。また、一度キャップをあけた後は、品質保持の点から開封日より6か月以内を目安に服用してください。

第2類医薬品